

# 琉球漆器の美

平成24年 2月15日(水)～4月8日(日)

琉球王国は、東シナ海の小島ながら、15世紀に中山王である尚家によって統一されると、海上貿易を基盤にして、文化・芸術が大きく発展しました。中国・ベトナム・日本など多国間の交流を背景にして、芸能や風俗をはじめ、美術工芸の意匠や技法などが国際的に融合し、独自に発展した点に特色があります。

本展では、琉球王府で用いられた最高峰の漆器や、琉球王国が献上用・輸出用として製作した品々などを通じて、琉球漆器の魅力をご紹介します。

No.	名 称	時代	世紀(年号)
<b>王府の祭器 琉球王の祭祀と政治権力の象徴・御供飯</b>			
1	巴紋牡丹鳳凰雲点斜格子沈金足付盆	琉球	15-16
2	鳳凰雲点斜格子文沈金椀	琉球	16
3	花鳥七宝繫文密陀絵沈金御供飯 大椀 托子・小椀・蓋 足付盆	一具 重要文化財 十組の内	琉球 16-17
4	駿府御分物御道具帳	十一冊の内	江戸 元和2-4年<1616-18>
5	牡丹紋鳥獸草花箔絵十二角形足付盆	琉球	16-17
6	鳳凰雲文箔絵足付盆	琉球	16-17
7	牡丹孔雀文漆絵箔絵密陀絵足付盆	琉球	16-17
8	花鳥文沈金托子	十枚の内	琉球 16
9	吉祥文箔絵丸櫃	琉球	18-19
<b>王府の楽器 尾張徳川家に献上された「御座楽」の楽器</b>			
10	琉球楽器 鼓(ウ)・小銅鑼(シャウトロウ) 管(カハ)・横笛(ホテウ) 三線(サスイ) (長) 胡琴(ウキ)	中山王府所用 一式 銅鑼(トノウ) 長線(チャスイ) 三線(サスイ) (短) 両班(リヤハ)	琉球 18 新心(スイソ) 琵琶(ヒバ)
	三板(サン)	哨呐(ツナ)	月琴(イウキ)
	提箏(テイサン)	二絃(ルビ)	三金(サンギ)
	長持		楽器四線(スイ)
			夜雨琴(ヤウキ)
11	琉球楽器図巻	江戸	19
12	琉球楽演奏記録	江戸	寛政10年<1798>
13	琉球歌舞音楽図巻	江戸	19

### 唐物としての琉球漆器

14	双龍文螺鈿天目台	徳川家康・徳川義直所用	琉球 16-17
15	唐草文螺鈿天目台	伝近衛家伝来	琉球 16-17
16	山水楼閣人物図密陀絵箔絵料紙箱	徳川家康所用	琉球 16-17
17	山水楼閣人物図密陀絵箔絵箱	徳川家康所用	琉球 16-17
	附 淳化閣法帖	十帖の内	明 16-17
18	雲龍文螺鈿盆		琉球 18-19
19	山水楼閣人物図螺鈿硯箱	徳川義宣氏寄贈	琉球 18-19
20	山水壇上人物詩文入箔絵硯箱		琉球 19
21	鹿山水図玉石嵌堆錦螺鈿硯屏		琉球 18-19
22	鶯梅螺鈿箔絵軸箱		琉球 18-19
23	雲龍文螺鈿琵琶		琉球 16-17

### 日本人が愛した琉球の食器

24	梅牡丹七宝繫箔絵沈金三足膳	十枚の内	琉球 17
25	梅鶯図箔絵三足膳	五枚の内	琉球 19
26	葡萄栗鼠箔絵密陀絵盆	四枚の内 徳川義宣氏寄贈	琉球 18-19
27	白密陀双鳥蝶椿漆絵箔絵盆	五枚の内	琉球 17-18
28	山水楼閣人物図箔絵盆	十枚の内 徳川家寄贈	琉球 17-18
29	花鳥図漆絵密陀絵箔絵折敷	七枚の内	琉球 18
30	花鳥密陀絵箔絵盆		琉球 18

### 琉球独自の意匠と形

31	花鳥沈金机	徳川家寄贈	琉球 19
32	花鳥漆絵八足卓		琉球 18-19
33	雲龍箔絵提手付菓子盆		琉球 17-18
34	蝙蝠形箔絵盒子		琉球 17-18
35	人物行列図箔絵大盒子		琉球 17-18
36	山水楼閣人物図箔絵東道盆		琉球 18
37	山水楼閣人物箔絵食籠		琉球 17-18
38	山水楼閣人物図箔絵食籠		琉球 18-19
39	尾長鷄梅図堆錦螺鈿東道盆	徳川義宣氏寄贈	琉球 18-19
40	吉祥文箔絵東道盆		琉球 17-18
41	山水楼閣人物箔絵東道盆		琉球 18
42	山水屋舎文箔絵湯庫 錫製湯瓶仕込	大久保家寄贈	琉球 18-19
43	山水楼閣人物図堆錦重箱	三上家寄贈	琉球 19

すべて徳川美術館所蔵です。

丸印 は江戸時代からの尾張徳川家伝来品を示します。

出陳リストの番号は展示順を表していません。

# アジアの風

平成24年 2月15日(水)～4月8日(日)

江戸時代に入ると、「鎖国」によって、東西の文化が活発に交流した時代は幕を閉じます。しかしながら、長崎・対馬・薩摩を窓口として、オランダ・中国との貿易が行われ、朝鮮通信使・琉球使節が訪れました。尾張徳川家の大名道具や蔵書からは、江戸時代という時代が、アジアの影響を色濃く受けていたことがうかがえます。

本展では、書籍や古絵図を通じて、東アジアの国々の歴史・文化、それらの国々と日本との交流をご紹介します。

No.	名 称		時代	世紀(年号)	所蔵
1	高麗史節要 宗瑞等撰	三十五冊の内	重要文化財	朝鮮王朝 景泰4年<1453>	
2	大学衍義 真徳秀撰	十三冊の内		朝鮮王朝 16	
3	歴代君臣図像 高宗哲編	二冊の内		朝鮮王朝 嘉靖5年<1526>	
4	天文図象玩占	四冊の内	明	17	
5	坐隠先生訂碁譜 汪廷訥撰	五冊の内	明	16-17	
6	天主実義 利瑪竇撰	二冊の内	明	16-17	
7	李卓吾先生批評三国志 羅本撰・李贄批評	十六冊の内	明	17	
8	歴代名公画譜 顧炳編	四冊の内	明	17	
9	箋註靖節先生集 陶潜撰	二冊の内	朝鮮王朝	万曆11年<1583>	
10	十六省之図		江戸	延宝9年<1681>	
11	三国通覧図説 林子平編	一冊五枚の内	江戸	天明6年<1786>	
12	中山伝信録 徐葆光撰	六冊の内	清	康熙60年<1721>	
13	朝鮮人物旗仗輜輿之図 猪飼正穀		江戸	文化8年<1811>	
14	朝鮮人御饗応七五三膳部図 猪飼正穀		江戸	文化7年<1810>	
15	清俗紀聞 中川忠英編・石崎融思等画	六冊の内	江戸	寛政11年<1799>	
16	唐土名勝図会 岡田玉山編	六冊の内	江戸	文化3年<1806>	
17	清朝中外輿地図	三十二枚の内	江戸	嘉永4年<1851>	
18	唐土州郡沿革図		江戸	安政4年<1857>	
19	茶屋新六交趾渡航図巻		江戸	17	情妙寺
20	茶屋船交趾渡航貿易絵巻		江戸	17	個人
21	香木	二十九点の内	江戸	17	個人

20「茶屋船交趾渡航貿易絵巻」の展示期間は3月13日(火)～4月8日(日)です。所蔵欄が空欄の作品は、すべて名古屋市蓬左文庫所蔵です。出陳リストの番号は展示順を表していません。